

2017/02/14

2月5日（日）、本学総合体育館アリーナにて「第14回春のママさんバレーボール大会」を開催しました。この大会は、地域に愛される開かれた大学づくりの一環として、大阪府ママさんバレーボール連盟、東大阪市バレーボール協会の協力を得て開催しています。

大会前日の2月4日（土）に開催しました「春のママさんバレーボール教室」に引き続き、大会当日も本学OB・特任教授の植田辰哉氏にお越しいただきました。

開会の挨拶の中で、昨年度に引き続き、今大会の各ブロック優勝チームには、後日、チームの練習指導を行うとの発表がありました。



2016年度も大会前日に、出場18チームを対象に「春のママさんバレーボール教室」を行いました。本学OB・特任教授の植田辰哉氏が講師を務め、バレーボールの基礎技術について学びました。大商大バレーボール部員は運営補助として参加し、2時間30分の充実した内容となりました。

また、サプライズゲストとして、本学OB・元全日本女子バレーボール監督の眞鍋政義氏にお越しいただき、受講者と記念撮影を行いました。

その後、バレーボール部員へ激励を送られ、部員たちはプロの世界で経験された眞鍋氏のお話に熱心に耳を傾けていました。



なお、第14回春のママさんバレーボール大会は、各ブロックの下記のチームが優勝・準優勝を果たしました！



▲Aブロック優勝「上小クラブ」



▲Aブロック準優勝「TPVC」



▲Bブロック優勝「玉美」



▲Bブロック準優勝「金岡クラブ」



▲Cブロック優勝「LUSH」



▲Cブロック準優勝「すみれクラブ」

運営にご協力いただきました大阪府ママさんバレーボール連盟、東大阪バレーボール協会の方々に感謝申し上げます。
そして、お忙しい中、バレーボール教室の講師を務めていただきました植田特任教授、
また、お忙しい中ご来校いただきました眞鍋政義氏、
会場設営などに協力してくれた大商大バレーボール部員の皆さん、ありがとうございました。